

## エッセイ Essay



## 豊橋での子育て

主婦

白藤 シンデレラ

みなさん、こんにちは、私はソロモン人の白藤シンデレラといます。今ではだいぶ慣れましたが、病院で「シンデレラ」と呼ばれるとみんなビックリして私の顔を見ます(笑)。母が童話を読んで、次に女の子が生まれたら、そう名づけようと思ったそうです。

私の生まれ育ったソロモンの村では、今でも電気やガス、水道がなく、自給自足の生活をしています。そんな私は2004年に日本人と結婚し、日本での生活が早や13年目を迎えました。豊橋には主人の仕事の関係で2013年に引っ越してきました。豊橋には外国人が多く、日本語教室などいろいろなサポートがあり住みやすい街だと思います。また、人々もとてもフレンドリーで、小学校や幼稚園に外国人がいることも珍しくなく、小さいうちから外国に触れることは、2人の娘を育てるにはとても良い環境だと感じます。

私は9人兄弟の上から7番目です。ソロモンではお兄ちゃんやお姉ちゃんが下の子の面倒を見ることが当たり前に行われています。昔の日本のようです。日本では子供の数が少なく、ソロモンよりもお母さん、お父さんが子供の世話をする時間が長いと思います。

子供の遊びを比べてみると、ソロモンでは海や山など自然の中で遊ぶことが多く、日本では室内でDVDを見たりゲームをしたり、随分違いますね。

私の長女は小学1年生でソロモン生まれ、次女は幼稚園年少で日本生まれです。産婦人科を比べるとそれは圧倒的に日本の方が衛生的で、まるでホテルのような部屋と食事にとっても驚いたことを今でも鮮明に覚えています。ソロモンでは出産した翌日には村に帰ります。ソロモンのママはとても遅いのです。また、私の母は9人の子供を全て自宅分娩しました。母が自分でへその緒を切ったそうです。本当に

生まれた時から日本とソロモンは全く違いますね。

私にとって子供は「宝物」です。2人の娘にとっては豊橋が故郷になるので、私もいろいろ勉強中です。一番難しいのは「漢字」です。特に小学校や幼稚園のお手紙は量も多く理解するのに時間がかかります。そこで、毎週土曜日に豊橋市国際交流協会の「漢字クラス」に通っています。先生がとても親切で、時に厳しく教えてくれるので毎週楽しみです。

また、ソロモンでは親兄弟、親戚が沢山周りにはいましたが、残念ながら豊橋にはいません。そこで困った時はママ友に何でも相談します。そして、たまにホームパーティーを開き、困ったことや、悩み事など何でも楽しく情報交換しています。

教育の面では、授業参観や運動会はソロモンにはなく、日本の小学校や幼稚園で初めて経験しました。子供の成長を感じることでできる素晴らしい機会だと思います。

私の目標は、豊橋の子供たちに簡単な英語を使って「歌」や「踊り」を楽しく教えることです。そして学校のアシスタントティーチャーを目指しています。その為に、日本語2級の取得を目標に勉強しています。また、将来の夢は、豊橋の子供とソロモンの子供の交流を図ることです。豊橋の子供を連れてソロモンでキャンプするなど出来ると嬉しいです。



佐賀県武雄市図書館前で



ソロモン諸島のビーチで子供たちと遊ぶシンデレラさん

※4Pの記事もあわせてご覧ください。